

（魅力動画）

（入会申込み）

（Facebook）

（行事案内）

同友会って
どういう会？

おきなわ同友会しんぶん ニライ みらい

2024年（令和6年）
5月号
No. 434

発行：沖縄県中小企業家同友会
編集：広報委員会

〒901-0152
沖縄県那覇市字小嶺1831番地1 沖縄産業支援センター603号
☎098-859-6205(代) FAX.098-859-6208
http://www.okinawa.doyu.jp
E-mail:doyu@okinawa.doyu.jp



今回は太陽光発電・蓄電池システムの販売・点検・修理を行う(株)饒平名エコステーションの饒平名知尚専務にお話を伺いました。

饒平名専務は、山口福祉文化大学のゴルフ文化コースを卒業後、日本プロゴルフ協会ティーチングプロの資格を取得し、萩ゴルフスクール森塾のインストラクターとして



今回は太陽光発電・蓄電池システムの販売・点検・修理を行う(株)饒平名エコステーションの饒平名知尚専務にお話を伺いました。

饒平名専務は、山口福祉文化大学のゴルフ文化コースを卒業後、日本プロゴルフ協会ティーチングプロの資格を取得し、萩ゴルフスクール森塾のインストラクターとして

活躍されてきました。その後、お父様が代表をされている(株)饒平名エコステーションに入社し、現在に至ります。同友会の中でも屈指のゴルフアドバイザーであることは間違いありません。

二〇〇九年に余剰電力買取制度がスタートし、当時の売電価格は1kWhあたり四十八円と現在の三倍の価格で、また太陽光発電システム導入に関する補助金なども整備されたため、本事業に参入する企業がかなり増えました。しかしながら、二〇一七年の法改正により、売電価格が大幅に下がり、それに伴って太陽光発電システムの販売事業から撤退する会社が相次ぎました。饒平名エコ

ステーションでは、そういった撤退する会社の顧客を引継ぎ、メンテナンスや点検業務を続け、その結果、太陽光発電システムを専門で扱う企業は同社だけとなりました。売電目的で導入がすすんでいた太陽光発電システムが、現在は高騰する電料金を背景に、自宅や会社の電力を調達する目的に変わり、蓄電池の性能の向上もあり、多くの家庭や企業に導入されています。

理念経営を徹底し、お客様と一緒に会社を良くする！

(株)饒平名エコステーション
専務 饒平名 知尚 氏（北部支部）

同社の理念として、オフィスに「真の商人は先も立ち、我も立つことを思うなり」という石田梅岩の言葉が掲げられてい

ます。ここで語られている先とは先様お客様、仕入先様などが良くなることよって、はじめて自分たちも良くなることのできるというこの言葉

同友会の全国行事！

中小企業家同友会全国協議会
第27回 女性経営者全国交流会 in 大阪

テーマ：一人ひとりが輝く未来 大阪から始まる新たな History

開催日時：(分科会) 6月13日(木)13:00
(全大会・記念講演) 6月14日(金)9:00

メイン会場：スイスホテル南海大阪
(〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波5丁目1-60)

サブ会場：なんばスカイオコンベンションホール

中小企業家同友会全国協議会
第56回 定時総会 in 宮城

日時：7月4日(木)～5日(金)
会場：仙台国際センター

テーマ：創ろう豊かな未来を、育てよう21世紀型企業を

お問い合わせは
沖縄同友会事務局へ
(098-859-6205)

※分科会等の案内は追って案内いたします。

太陽光事業から撤退した企業のお客様がメンテナンス等で困らぬよう同社が引継ぎ・点検・メンテナンスをきめ細かく行っています。そういったお客様が設備の入れ替

《会社概要》

(株)饒平名エコステーション
専務 饒平名 知尚 氏
(北部支部)

住所：沖縄県那覇市字茂佐の森1丁目12-9
TEL / 0980-53-0101
事業内容 / 電機・機材関係(蓄電池及び太陽光発電システム販売・施工・メンテナンス)
URL / https://www.ecostation.co.jp

茶論

満開の桜を見たくて、妻と二人で奈良・京都へ出掛けました。吉野の千本桜、奈良公園に東大寺、京都では平野神社、醍醐寺、清水寺、嵐山、金閣寺と桜の名所を巡りました。どこも満開で、まるで極楽浄土を思わせる光景でした。▼世界遺産に登録されている神社仏閣も多く、かつて訪れた際には神妙な面持ちで見学したのですが、今回は物凄い人出で、所によっては9割が外国人で様々な言語が飛び交い、まるで別世界でした。東大寺の大仏殿では、撮影禁止にも関わらず動画や写真を撮り、大声を出している人もいました。何百年も受け継がれてきた文化や風景が人々を惹きつけてやまないと思うのですが、それが消耗品のように扱われていると感じました。沖縄の自然、歴史、文化も多くの観光客を呼び込んでいますが、持続可能とするためには適切な管理と、場合によっては規制も必要だと思いました。▼例年は合同入社式がありこの時期は忙しいのですが、今年も新入社員がいなかったため行くことができませんでした。日本の春の美しさを堪能するとともに、インバウンドの迫力を目の当たりにした旅員を迎えて合同入社式に参加するぞ！と桜の木の下で誓いました。(宮城光秀)



委員長から修了証授与

三月十九日、第二十二期社長・社員共育塾最終

第22期社長・社員共育塾 最終講 幹部としての成長を感じた最終講

講が開催され、受講した二十社・八十七名のうち、六十名が修了を迎える運びとなりました。本講では五社の修了生がこの一年間の学びと

値観と仕事を結びつけることができた経験を話され、(二社) OGU未来者の上原さんは、会社に参加を命じられたと受動的だった



終了後の懇親会の様子

討論、そして自らに問い直す過程を通じ、幹部としての大きな成長を感じられた感動的な最終講となりました。

今回は六社（①日本亜健康研究所(株)の柯彬社長、②(株)ちくいの高良まさ子社長、③(株)アイセック・ジャパンの一瀬宗也社長、④(株)りゅうのカーマシュー執行役員、⑤琉球ワークス(株)の岩月昭雄社長、⑥(株)神通商の澤岬直彦氏)のプレゼン

ンテーションで、各企業五分という限られた時間で、飲食やアレンジ商品、環境に配慮した商品、ITを活用したサービスなど、各社商品の説明を熱心にPRしていました。事業プレゼン会終了後は懇親会も開催し、さらに深く商品の話をさせていただいたり、ビジネス連携につながるような話など、より報告者の仕事や人柄など知る機会になりました。(事務局)



視察の様子

三月五日、北部支部(人を生かす委員会)の企画で沖縄フルーツランド(株)へ視察に伺い、代表取締役社長の安里弘樹氏に施設を案内していただきました。



安里氏

観光と街が合わさる体験型観光を提供

安里氏の祖父が創業しました。創業当初の来場者は観光バスの団体客が主でしたが、安里氏が入社

した二十年前ごろからレンタカーで訪れる個人旅行者が増えてきました。そこで、個人旅行者のニーズに応えるため、二〇一三年に「施設体験型絵本トピックル大南国物語」をオープンし、南国

気分を満喫できる体験型観光を提供しています。また、二〇一九年には、コンドミニアムホテルナゴリゾート「リエッタ中山」をオープンし、名護市を拠点とした長期滞在客の受け入れ先となつて

います。来園開園のテーマパーク「ジャングリア」と名護市街地の中間に位置する同社は、観光と街が合わさるエリアの開発に取り組んでいます。(株)オキジム・富山安史)



展示場

三月四日から十日まで、ビジネス連携部会(ゆいま〜る)6次産業化主催で「島のいいもの再発見フェア」が開催されました。今回で五回目となるこのフェアは、スーパー丸大(会員・植田奈利子 取締役)の南風原本店のスペースをお借りし

て、会員企業のご自慢の商品を販売しました。フェアの目的は、沖縄県産の品質や希少性などの価値に見合った価格で販売すること、地域密着型スーパーでの販売を通して、一般消費者の購買動向を確認し、ニーズの掘り起こしを行なっています。果たして設定した価格でどれくらい売れるのか、手に取っていただきやすいサイズはどれになるのかなどをお試しする場となっております。丸大の担当者から商品や売り場の飾りつけなどのフィード



受講生からの発表

第五七期経営指針作成講座報告会&修了式が、三月二十八日に三十七名名の参加で、沖縄産業支援センターにて開催されました。今期は一月三十日の事前学習会からスタートし、三月十六日まで全六講を開催。今期は十九名が受講しました。発表会は、各自作成した経営理念や十年ビジョ

経営理念や十年ビジョン、経営方針を発表

ン、経営方針を発表。一人十分の持ち時間でしたが、作成した思いから今後のビジョンを語る時

間オーバーになる方も。すでに社員さんとビジョンを語り合い、絵に描いた餅にならないために、スタートしている報告もありました。質疑応答では、経営指針の実践へのアドバイスが講師を務めた経営委員やサポーターからありました。

ゆいま〜る事業プレゼン会 6社のプレゼンで事業・人柄を知る



集合写真

第58期経営指針作成講座 受講生募集! 2024年のスタートに! Includes a QR code for registration.

Course No. 115: 営業リーダーのスキルアップが業績アップの鍵を握る! 営業リーダーとしてのステップアップ研修【沖縄教室】. Includes details on course duration (2 days), dates (7/3-7/4), location (Okinawa Industrial Support Center), and fee (22,000 yen).



糸満市米須にあるひめゆりの塔。その隣りにある「ひめゆり観光物産センターでいご」は五〇〇席の観光レストランとお土産品店、そしてカフェを併せ持つ施設です。カフェの名前は「キッチン&カフェでいごプラス」。

運営するのは(有)梯梧。2022.5.25号のDoYou News で取り上げられたこともあり、ご存知の方も多いのでは。二つの経営危機を乗り越えるためにコロナ禍でオープンさせた地元密着カフェの



講義中の様子

宮古支部 健障者学習会 若年性認知症について学ぶ

三月十二日、宮古島市ICT交流センターにおいて「若年性認知症」の学習会が、(同)にぬふあぶしの羽地克也代表による報告と、沖縄県若年性認知症支援コーディネーターの安次富麻紀氏の講話により開催されました。

症状がある方が身近にいないと普段はあまり意識することのない認知症ですが、認知症は「病名」ではなくさまざまな原因によって認知機能が低下し、日常生活に支障をきたす「状態」であること、十八歳から六十五歳未満で発症した認知症を「若年性認知症」ということ、女性よりも男性の発症率が高く、誰でもなりうるなどだが羽地代表から報告されました。また、安次富コーディネーターからは、若年性認知症に対する沖縄県のサポート体制などの説明がありま



集合写真

した。学習会を通して、若年性認知症についてもっと詳しく知る必要性を感じたことと、企業の中で役員や社員が若年性認知症

宮古支部 経営計画発表会 経営指針作成講座をとおして 経営計画発表会を行う

三月十九日、支部での開催としては七年ぶりとなった宮古支部経営指針作成講座の経営計画発表

会が宮古島市ICT交流センターにおいて十九名の参加で行われました。今回の経営計画発表会では、県経営委員会が行う通常の報告内容である、経営理念・十年ビジョン・経営方針に加えて、中期経営計画と単年度経営計画まで数値を落とし込んで発表致しました。これ

する熱い情熱と、それに応えようとする受講生の行動で実現しました。経営方針を経営計画に落とし込む際には、より具体的な定量的、定数的な目標設定が必要であり、

3月新会員オリエンテーション

三月十三日、沖縄産業支援センターにて新会員オリエンテーションが開催され二十八名(内新会員十六名)が参加しました。

- ◆新会員紹介◆ (一列目左から順に) ①中部支部所属 美楽 誠 ②中部支部所属 櫻田愛理菜 オーナー (同)北島合同会社

その目標を達成するため具体的な行動まで各社の状況に沿った経営計画を発表できたことは、受講生にとって大きな自信になりました。今後は部門別の行動計画や各社員

の行動計画に加えて、重要な成功要因(KSF)や重要業績評価指標(KPI)を意識した経営への取り組みが求められます。受講生の更なる活躍を期待します。(先嶋産業(株)・友利博明)

- ③中部支部所属 (株)ひとのこと 国仲友里 代表取締役 ④浦西支部所属 (株)ナンスイ 島袋恵取締役 兼 総務部長 (二列目左から順に) ⑤宮城光秀 代表理事 mayuma design ⑥浦西支部所属 ピュアキャッスル(株) 仲座清也 代表取締役 ⑦浦西支部所属 (株)アイ・シー・エス 城間正樹 代表取締役



新会員の皆さま

目指すは米須の看板お母ちゃん!

その後、カフェはどうなっているのか代表取締役の山城朝美さんに話を伺ってみると、なかなかそう簡単に計画どおりに行くものではなく、苦戦しながらも試行錯誤を続けているとのこと。例えば、地元に向け



(左)社員さん、(右)山城氏

て、完全予約制ですが夜の営業も受け付けている。一方、コロナが明けて観光客が戻ってくる



カフェの看板商品

れば、カフェが運転手・ガイドさんたちの休憩室になってしまおう。といったようにカフェに集中しづらくなっているのも悩みのタネだといいました。団体向けの大きな観光施設と、地域密着型の小さなカフェの両立という難しい経営課題を抱えているようです。

《会社概要》 (有)梯梧 代表取締役 山城朝美氏 (南部支部) 住所/糸満市字米須1056 TEL/098-997-3385 事業内容/サービス業(お土産店、レストラン、カフェ) URL/https://www.himeyuri-deigo.com/

中部支部 Zoomで学習会 第8弾(薬膳みそ)

三月二十一日、中部支部Zoomで学習会として、(有)ハイビスカスクッキングスクール代表 知念美智子氏を迎え「薬膳みそ」の学習会が行われました。

薬膳みそは、知念さんが二十年をかけて考案し、特許を取得。文部科学大臣賞等も受賞されています。現在は、その薬膳みその販売と、製法を伝えるための料理教室を行っています。



熱く語る知念氏

みそ作りのきつかけは、娘さんの喘息治療で行われる頻繁なレントゲン撮影による放射線の影響でした。そんな折、偶

然病院で目にしたのが、広島大学の渡邊敦光教授の味噌が体外に放射線を排出するという記事でした。これを読んだときに「みそ作りをしよう」と思い立ちました。安心安全な無添加味噌作りを目指し、試行錯誤を繰り返してようやく現在の薬膳みそが出来上がりました。薬膳みそは、誰でも手軽に作り方を学べるとのこと。ぜひ皆様も挑戦してはいかがでしょうか。(司法書士法人なかいし事務所・新城千夏)

社員教育委員会からお知らせ! 今年度のセミナー開始します <新入社員の研修はコチラ> <経営幹部の研修はコチラ>

女性経営者部会「碧の会」3月部会例会
「決断の連続だよ、人生はスーパードラマから、経営者へ」



(左)座長の高良氏 (右)村野氏

三月二十二日、産業支援センターにて「碧の会」部会例会が開催されました。今回は、(株)オーディフ社長村野勝子氏に「決断の連続だよ、人生はスーパードラマから、経営者へ」のテーマで報告いただき、グループ討論では「ライフワークパランスの保ち方」というテーマでディスカッション及びグループ発表が行われました。

浦西支部三例会
「想いは形になる」



金城氏

三月二十九日、てだこホールにて浦西支部三例会が開催されました。三十九名が参加しました。今回は浦西支部所属の(株)ピスルの金城秀治郎代表取締役、「褒め言葉は人生をつくる」のテーマで報告いただきました。

ビジネス連携部会「ゆいまゝる」
伊江島視察で強み・課題を学ぶ

ビジネス連携部会「ゆいまゝる」6次産業化委員会では、伊江島に三月二十二・二十三日、伊江島視察に行きました。小田委員長のお知り合いのTMプランニングの玉城社長付き切りのアテンドで、一日目は島らつきよう畑と、紅芋畑、小麦畑、伊江島牛舎、伊



懇親会の様子

江ラム酒を製造している伊江島物産センターなどをまわりました。伊江島特有の強みや課題をそれぞれお話ししていただき、

の事業所を構え、管理栄養士、調理師など優秀な人材を抱えていることから、会員からは多くの質問が飛び出しました。社長個人の経験や決断のタイミングといった経営者に焦点あてたものから、社員の教育や研修につい

て、また雇用を継続させ働きやすくする制度づくり(育休制度などの福利厚生、資格取得のサポート体勢づくりなど)会社の在り方に広がり、大変学びのある例会となりました。(二胡姫響・上地エリサ)



視察の様子

それについての工夫や取り組みを知ることができました。夜には、伊江島の若手農家さんたちとの交流会

那覇支部東地区 令和式自己・事業紹介ランチ交流会
顔が見える地区づくりを目指す

那覇支部東地区は二月十九日と三月十一日に、沖縄産業支援センターで、令和式自己・事業紹介ランチ交流会を開催しました。東地区では顔が見える地区づくりをめざし、活動を行って

も開催し、地元の若者たちが自分の島を盛り上げようと頑張っている話を聞くことができ、とても刺激を受けました。二日目は、伊江島に来たなら、ここに行かないやというところで、伊江島タッチューに登りました。頂点から見た伊江島はすごくエネルギーに溢れて見え、色々な可能性を感じながら視察を終えました。(事務局)

八重山支部ボウリング交流会
山城副支部長の二連覇達成!

いろんな理由で恒例のものが出来ない時ってあるじゃないですか。でも「いつも年末にやってくるあれ、今年はいっつ開催？」なんて聞かれたりする、その存在感がう

れしく感じたりするものです。さて、恒例では年末開催の八重山支部のボウリング交流会、今年度は年明けもだいぶ過ぎた三月十六日に開催されること

になりました。これまた恒例の賞品争奪に今回は五名のゲストを迎え、ゲームはボウリングを年一回しかやらない人、毎月たしなんでいる人の差が出るようになかなか出ない混戦状態にもつれ込み、上着をインすると高得点が出るなどの謎の噂も飛び交いつつの好勝負

となりました。ボウリング後は場所を「島料理 楽園」に変え、お互いの健康を称えあいました。結果は見事、山城副支部長の二連覇となり、優勝トロフィーの所在が不明という問題は、無事来年に持ち越すこととなりました。(有 PLAN t x PLAN・宮良高彰)



毎年恒例で大賑わい

「かいぎんDX相談室」
について

株式会社沖縄海邦銀行では、令和6年4月1日から令和6年9月30日まで、「かいぎんDX相談室」を開設しています。

DXに踏み出す第一歩のきっかけづくりや進め方についてアドバイスがほしい方、自社の現状や課題を整理し、DXの取り組みを進めたい方は必見となっております。相談項目については、バックオフィス・店舗DX・web戦略、業務効率化・ITインフラなど、様々なDXに関する経営課題の相談に対応します。相談方法については、相談事業者の事業所へのご訪問や当行本支店でのご対応、オンライン(ZOOM)相談となっております。相談無料となっておりますので、是非ともお気軽にお問合せ下さい。

近年、中小・小規模事業者と取り巻くビジネス環境の変化やデジタル化やIT化など、DXに対する取り組みはこれまで以上に一層必要性が増しております。当行ではDX相談室を通じて、当行では今後とも地域金融機関として『お客様のお役に立てる一番身近な銀行』を目指して事業者の皆様のサポートに力をいれて参ります。

開催期間：令和6年4月1日～令和6年9月30日
時間：平日10時～16時。1事業者あたり1時間程度(完全予約制)
お問合せ先：沖縄海邦銀行営業統括部 098-867-2133



沖縄海邦銀行

文進印刷株式会社

- 本社 / 〒901-0416 沖縄県島尻郡八重瀬町字宜次706-4 TEL (098) 996-3356 (代) FAX (098) 996-3357
- 那覇営業所 / 〒902-0074 沖縄県那覇市字仲井真201番地18 TEL (098) 855-2323 (代) FAX (098) 996-3357
- 浦添営業所 / 〒901-2111 沖縄県浦添市経塚811-14 TEL (098) 879-9303 (代) FAX (098) 996-3357
- 宜野湾営業所 / 〒901-2214 沖縄県宜野湾市我如古3-11-5 1F TEL (098) 898-1055 (代) FAX (098) 996-3357
- 沖縄営業所 / 〒904-2165 沖縄県沖縄市宮里2丁目1番3号 TEL (098) 937-8607 (代) FAX (098) 996-3357
- 糸満営業所 / 〒901-0303 沖縄県糸満市字兼城473-10 グレイスコート102 TEL (098) 994-5777 (代) FAX (098) 996-3357
- 豊見城営業所 / 〒901-0211 沖縄県豊見城市字饒波499-14 TEL (098) 850-1455 (代) FAX (098) 996-3357

平成19年2月6日、個人情報保護のための仕組みである、JISQ15001:2006(プライバシーマーク認定番号24000306(08))を取得いたしました。